

下水道資源・施設の活用

下水道は資源・エネルギーの再生工場

- 下水処理場を経由する水は年間約**140億m³**
貴重な水資源として、都市内の水辺空間の創出、
トイレ用水などに活用
- 有機分を多く含む下水汚泥は産業廃棄物の約**2割**
資源・エネルギーとして、循環型社会の形成
や地球温暖化対策に貢献
- 約**8,400ha**の処理場等面積(全都市公園の約**1割**相当)
- 約**37万km**の管きょ空間
貴重な施設空間として、公園等への活用や
光ファイバーの敷設により、地域再生や高度
情報化社会の実現に貢献

整備目標 下水汚泥リサイクル率：**67%(H16)** **68%(H19)**

資源・エネルギーの有効利用例



せせらぎ用水としての高度処理水利用
(東大阪市)



下水道管きょ内の光ファイバー敷設状況
(東京都)



汚泥の利用 < 汚泥消化ガス >
(横浜市)



汚泥の利用 < レンガ >
(大阪市)



汚泥の利用 < コンポスト >
(天童市)



下水処理場の上部利用
(東京都)